

## 平成27年度第2回 愛媛県出資法人経営評価専門委員会 議事概要

日 時	平成28年2月12日（金）13:30～15:00
場 所	労働委員会室
出席者	
〔委員〕	岡本委員、弘末委員、丸木委員、山本委員（4名）
〔事務局〕	行革分権課長、同課主幹ほか

### 《 開 会 》

#### ○ 委員長あいさつ

#### ○ 議 事

### 平成27年度県出資法人経営評価（2次評価）の結果について

#### 【丸木委員長】

それでは、これより議事に入らせていただきます。

平成27年度県出資法人経営評価（2次評価）結果について、事務局から説明をお願いします。

#### 【事務局】

それでは、県出資法人の総括的な状況につきまして御説明させていただきます。

— 各法人の2次評価（案）～前半～を説明 —

#### 【丸木委員長】

ただいまの事務局からの説明につきまして、御意見等はございませんか。

#### 【岡本委員】

中長期的経営計画の策定を検討とあるが、策定を要請するなど強いメッセージを発する必要があるのではないか。

また、法人によっては、2次評価を計画の試行とならないか。伊方原子力広報センターを事例に挙げると、法人を3名で運営していることから、計画の策定は負担が大きくないか懸念している。

#### 【事務局】

5期のうち3期以上が赤字を計上かつ純資産が減少した法人については、一律に2次評価で計画を策定するよう求めています。

#### 【山本委員】

資産が減少することは、良いことではないが、一律に悪いことではないと考えている。赤字と資産の減少の関係について具体的な説明を追加すれば解りやすいのではないか。

**【事務局】**

表現については、検討したい。

**【丸木委員長】**

続きまして、後半について、事務局から説明をお願いします。

**【事務局】**

それでは、御説明させていただきます。

— 各法人の2次評価（案）～後半～を説明 —

**【丸木委員長】**

ただいまの事務局からの説明につきまして、御意見等はございませんか。

**【山本委員】**

株式会社以外の法人で純資産の増加が多額である法人と、赤字ではあるが事業継続の必要性がある法人とで2次評価の意見において強弱を設けるべきではないか。

**【事務局】**

現状で表現に強弱を設けているが、一定の要件に合致した法人については、中長期的経営計画の策定を求めることとしており、この計画の内容を見て、来年度の2次評価の意見は判断することとしたい。

**【岡本委員】**

多額の経常利益を計上し、基本財産等の純資産が増加している法人があるが、資産の有効活用の観点から、本来業務をしっかり取り組んでいるのか、また、本来事業に対して基本財産が大きすぎるのではないかと懸念している。

愛媛エフ・エー・ゼット株式会社の2次評価については、植物くん蒸所を廃止することだが、今後はどのように扱われるのか。

**【事務局】**

純資産が大きく増加している法人は、内容を確認したいと考えている。

なお、植物くん蒸所については、県から無償譲渡する予定であるが、今後どのように取り扱われるかについては、未定である。

**【丸木委員長】**

他に御意見等はございませんか。

御意見をいただきましたが、最終的な2次評価への反映等も含めた取扱いについては、委員長一任とさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

**【各委員】**

異議なし

**【丸木委員長】**

ありがとうございます。それでは、そのようにさせていただきます。

以上で議事は終了しましたので、進行を事務局にお返しします。

**【事務局】**

以上で、平成27年度第2回県出資法人経営評価専門委員会を終了させていただきます。

本日は、誠にありがとうございました。

**《 閉 会 》**